

趣意書（賛助会員）

謹啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、『中国腎不全研究会』の活動は1992年にスタートしました。

年1回開催しております学術集会は、血液透析・腹膜透析・腎臓移植をはじめとする腎不全治療に携わる医療従事者1200名の参加が見込まれる中国地方を代表する会にまで発展し、日本透析医学会地方学術集会として認定されてまいりました。

これまでの学術集会は企業との『共催』で運営されてきましたが、近年の医薬品・医療機器関連企業の学会等への資金供与・労務提供等の制約・縮減ならびに企業コンプライアンス遵守の強化にともない、学術集会（学会・研究会）の活動内容や運営に対する関与・規制が先鋭化し、研究会主導の学術集会運営は困難な状況となりました。このような状況の中、中国地区の腎不全医療における本研究会の活動継続を望む声が多数寄せられております。

そこで『中国腎不全研究会』は、これまでの企業との学術集会運営関係を解消するとともに、自主独立した事業活動を展開し、団体としての法的権利能力の明確化・組織運営の透明化を保持するため、2017年1月に『一般社団法人 中国腎不全研究会』を設立いたしました。さらに中国地方の医療福祉関係施設による施設会員費や本会の趣旨にご賛同いただける個人・団体による賛助会員費、学術集会参加費を活動の財源基盤とする運営体制に改め、企業には賛助会員やスポンサープログラム（ランチョンセミナー、他）などで協力を得ることに致しました。

つきましては、本会の趣旨にご理解とご賛同を賜りまして、何卒、ご入会いただきご支援を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。

末筆ながら、先生の益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2024年1月吉日

一般社団法人 中国腎不全研究会

代表理事/岡山県理事 佐々木 環 (川崎医科大学)

広島県理事 正木 崇生 (広島大学病院)

鳥取県理事 宗村 千潮 (鳥取県立中央病院)

山口県理事 内山 浩一 (厚南セントヒル病院)

島根県理事 神田 武志 (島根大学医学部附属病院)



- ご入会いただける場合は、申込用紙にご記入いただき、事務局までご提出ください。
- 年会費
賛助会員費：年額 1口5万円、1口以上
- 事業活動
 - ①学術集会の開催
 - ②抄録誌、研究会誌等の刊行
 - ③関連学術団体との交流、連携
 - ④その他、本会の目的に沿った活動
- 賛助会員の特典
 - ①当研究会が主催する学術集会でのスポンサープログラム開催枠の優遇
 - ②研究会誌の無償提供